



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 名

上場会社名 竹田印刷株式会社
 コード番号 7875 URL <http://www.takeda-prn.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営統括本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山本 眞一
 (氏名) 井川 誠
 配当支払開始予定日

TEL 052-871-6351
 平成27年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,316	7.5	222	473.1	249	283.2	138	—
27年3月期第2四半期	16,104	△3.8	38	△87.1	65	△79.8	△6	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 49百万円 (△57.5%) 27年3月期第2四半期 115百万円 (△57.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	17.15	—
27年3月期第2四半期	△0.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	29,354	14,284	48.3
27年3月期	31,041	14,240	45.5

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 14,168百万円 27年3月期 14,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	3.7	550	14.0	620	12.1	280	33.4	34.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	8,781,000 株	27年3月期	8,781,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	731,701 株	27年3月期	731,652 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	8,049,321 株	27年3月期2Q	8,074,453 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、中国経済をはじめとする海外景気の下ぶれ懸念のほか、実質賃金の伸び悩みから個人消費は本格的な回復には至らず、総じて足踏み状態が続いております。印刷業界におきましては、広告宣伝媒体の多様化と印刷媒体の減少、受注競争の激化による単価の下落により、依然としてきびしい経営環境にあります。

当社におきましては、「Hard+Soft+Heart」を経営理念に掲げ、良いものづくりには、設備などのハードウェアと、技術などのソフトウェアに加え、心をこめた製品やサービスを通じてお客様に感動やよろこびをお届けするという顧客本位を貫くハートが重要であるとの考えに基づき、お客様満足度No.1を目指しております。経営計画において売上・生産・受注の量的確保に向けた創注活動の強化を重点指標と定め、提案力の強化を進めております。お客様の潜在的な課題・ニーズを発見しその解決策をご提案する活動を展開するとともに、多様な付加価値提案を行い、新規顧客の開拓と既存顧客への深耕を進めてまいりました。また目標利益の達成に向け、コスト管理の強化や生産性の向上を図り、収益力の向上に努めてまいりました。

こうした取り組みの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は173億16百万円（前年同四半期比7.5%増）となりました。利益面では、営業利益2億22百万円（前年同四半期比473.1%増）、経常利益2億49百万円（前年同四半期比283.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億38百万円（前年同四半期は6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は、以下のとおりであります。

(印刷)

印刷事業では、デジタル技術や物流機能を組み合わせた付加価値提案や、動画などを活用した映像メディア提案を展開し、新しい需要の開拓に注力いたしました。また、従来十分開拓できていなかった業界や得意先企業へのシェア拡大を進めてまいりました。さらに、イベント企画・運営の受託などの販促支援サービスを推進して、お客様の課題解決を通じたお客様満足度の向上に注力いたしました。半導体関連マスク事業では、新規顧客開拓力の強化を図ったほか、中国を中心とした海外事業の強化を進めております。

このような取り組みにより、印刷事業の売上高は106億69百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。営業損益は、予算管理の強化、ワークフローの見直し、内製化の促進による外注費の削減などに取り組み、34百万円の営業利益（前年同四半期は60百万円の営業損失）となりました。

(物販)

物販事業では、印刷関連事業の高付加価値化と市場創造につながる商品提案や、品質向上・環境性能向上など差別化に向けた商品提案を進めるとともに、自社ブランド商品の展開を強化するほか、キャンペーン活動を強化し機械等の販売促進活動を展開いたしました。

このような取り組みの結果、物販事業の売上高は70億20百万円（前年同四半期比14.0%増）となりました。営業利益は1億74百万円（前年同四半期比98.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ16億87百万円減少し、293億54百万円となりました。

負債の部は、支払手形及び買掛金の減少などにより、前連結会計年度末に比べ17億32百万円減少し、150億69百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ44百万円増加し、142億84百万円となり、自己資本比率は48.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億72百万円減少し、41億15百万円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少7億79百万円に対し、売上債権の減少8億26百万円や減価償却費4億28百万円などがあったため3億53百万円の収入（前年同四半期は76百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出1億12百万円などがあったため47百万円の支出（前年同四半期は2億99百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少（純減額）3億23百万円、リース債務の返済による支出1億43百万円などがあったため、6億27百万円の支出（前年同四半期は7億46百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での平成28年3月期の業績予想は、平成27年11月9日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これに伴う当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,804,145	4,552,049
受取手形及び売掛金	9,461,496	8,674,257
商品及び製品	763,988	511,325
仕掛品	288,373	505,898
原材料及び貯蔵品	154,683	140,374
繰延税金資産	208,232	208,232
その他	489,864	410,790
貸倒引当金	△92,896	△92,869
流動資産合計	16,077,889	14,910,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,662,968	3,558,493
機械装置及び運搬具(純額)	687,574	626,748
土地	5,666,802	5,686,485
リース資産(純額)	1,054,997	930,831
その他(純額)	151,297	152,003
有形固定資産合計	11,223,640	10,954,561
無形固定資産	232,662	207,909
投資その他の資産		
投資有価証券	2,415,511	2,147,290
繰延税金資産	335,847	377,125
その他	889,033	879,433
貸倒引当金	△158,921	△141,744
投資その他の資産合計	3,481,471	3,262,104
固定資産合計	14,937,774	14,424,575
繰延資産	26,240	19,680
資産合計	31,041,904	29,354,315

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,393,603	6,659,057
短期借入金	990,000	890,000
1年内返済予定の長期借入金	782,268	462,044
リース債務	277,618	264,117
未払法人税等	128,211	122,020
賞与引当金	440,241	420,510
その他の引当金	33,335	15,344
その他	1,311,102	901,578
流動負債合計	11,356,381	9,734,673
固定負債		
長期借入金	1,406,568	1,421,438
リース債務	822,035	705,128
長期未払金	130,893	114,157
退職給付に係る負債	2,850,888	2,863,041
資産除去債務	184,317	186,407
その他	50,453	44,616
固定負債合計	5,445,156	5,334,789
負債合計	16,801,538	15,069,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,937,920	1,937,920
資本剰余金	1,793,446	1,793,446
利益剰余金	10,531,923	10,641,836
自己株式	△538,464	△538,489
株主資本合計	13,724,825	13,834,713
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	776,475	651,696
為替換算調整勘定	—	28,756
退職給付に係る調整累計額	△377,413	△346,194
その他の包括利益累計額合計	399,062	334,258
非支配株主持分	116,478	115,880
純資産合計	14,240,366	14,284,851
負債純資産合計	31,041,904	29,354,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	16,104,187	17,316,174
売上原価	13,245,029	14,221,115
売上総利益	2,859,157	3,095,058
割賦販売未実現利益戻入額	653	653
差引売上総利益	2,859,810	3,095,711
販売費及び一般管理費	2,820,912	2,872,777
営業利益	38,898	222,933
営業外収益		
受取配当金	16,434	19,655
受取賃貸料	9,176	9,761
貸倒引当金戻入額	15,142	14,592
その他	28,703	16,114
営業外収益合計	69,456	60,123
営業外費用		
支払利息	32,219	21,444
その他	11,119	12,462
営業外費用合計	43,338	33,907
経常利益	65,016	249,149
特別利益		
固定資産売却益	1,091	1,072
投資有価証券売却益	—	31,133
特別利益合計	1,091	32,206
特別損失		
固定資産処分損	27,010	24,421
設備移設費用	5,077	—
その他	924	240
特別損失合計	33,011	24,661
税金等調整前四半期純利益	33,096	256,694
法人税等	36,465	115,693
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,369	141,000
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,624	2,901
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,993	138,099

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,369	141,000
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102,332	△124,779
為替換算調整勘定	—	1,809
退職給付に係る調整額	16,921	31,219
その他の包括利益合計	119,253	△91,750
四半期包括利益	115,884	49,250
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112,260	46,348
非支配株主に係る四半期包括利益	3,624	2,901

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33,096	256,694
減価償却費	464,260	428,022
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6,875	1,583
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△48,303	△22,342
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	32,689	56,526
受取利息及び受取配当金	△17,939	△20,734
支払利息	32,219	21,444
為替差損益 (△は益)	△293	1,265
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△31,133
固定資産除売却損益 (△は益)	25,918	23,349
売上債権の増減額 (△は増加)	1,664,919	826,015
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△187,601	72,031
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,869,506	△779,862
未払消費税等の増減額 (△は減少)	60,922	△143,195
その他	121,934	△211,386
小計	319,191	478,278
利息及び配当金の受取額	17,939	20,734
利息の支払額	△31,580	△21,287
法人税等の支払額	△228,900	△124,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,649	353,609
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,335	△10,800
固定資産の取得による支出	△238,896	△112,404
固定資産の売却による収入	19,233	4,036
投資有価証券の取得による支出	△37,487	△6,353
投資有価証券の売却による収入	—	78,554
貸付けによる支出	△34,200	△13,050
貸付金の回収による収入	6,594	11,234
その他	15,862	1,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△299,229	△47,691
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	30,000	△100,000
長期借入れによる収入	985,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△1,456,761	△523,111
リース債務の返済による支出	△139,817	△143,207
自己株式の取得による支出	△28,154	△24
配当金の支払額	△56,757	△48,296
非支配株主への配当金の支払額	△3,500	△3,500
民事再生債務の返済による支出	△68,072	—
その他	△8,917	△8,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△746,980	△627,056
現金及び現金同等物に係る換算差額	293	△309
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△969,266	△321,448
現金及び現金同等物の期首残高	4,321,166	4,388,407
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	48,686
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,351,900	4,115,645

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,440,431	5,663,755	16,104,187	—	16,104,187
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,177	492,428	495,606	△495,606	—
計	10,443,609	6,156,184	16,599,793	△495,606	16,104,187
セグメント利益又は損失(△)	△60,392	87,995	27,602	11,296	38,898

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	印刷	物販			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	10,667,536	6,648,637	17,316,174	—	17,316,174
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,953	371,891	373,845	△373,845	—
計	10,669,490	7,020,529	17,690,019	△373,845	17,316,174
セグメント利益	34,452	174,284	208,737	14,196	222,933

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。